

平成 18 年度事業報告

1 調査研究事業

(1) 調査研究活動

① 森林を活用した長期体験活動の推進方策に関する調査

森林を活用した長期体験活動の実態を把握するとともに、その活動内容、運営ノウハウ等を明らかにすることにより、森林を活用した長期体験活動の促進に資するため、活動の実態について調査を行い、その結果を取りまとめたものである。

委託者 林野庁（計画課）

調査期間 平成 18 年 8 月～平成 19 年 3 月

② 森林体験活動フィールド調査

森林体験活動の促進や指導者の養成等に資するため、森林体験活動等の指導者の具体的な活動状況や活動に当たっての課題等について調査を行い、その結果等を取りまとめたものである。

助成者 (社)全国森林レクリエーション協会

調査期間 平成 17 年 9 月～平成 18 年 8 月

③ 大山地区及び黒滝沢地区生活環境保全林機能強化計画調査

委託者 山形県森林協会

調査期間 平成 18 年 11 月～平成 19 年 2 月

④ 研修教材「森林・林業体験の基礎」の作成

購入者 林野庁（北海道森林管理局）

作成期間 平成 19 年 2 月～平成 19 年 3 月

⑤ 上下流連携いきいき流域プロジェクト事業への参画

主催団体 日本林業技士会

事業期間 平成 18 年 6 月～平成 19 年 3 月

(2) 他団体の研究活動等への参加

当協会の事業活動に活かすため、他団体の研究活動等に参加。

① 森林共生フォーラム

② 子ども樹木博士認定活動推進協議会

③ 巨樹・巨木保護中央協議会

④ 森林セラピー研究会

⑤ 全国森林インストラクター会

- ⑥ 自然体験活動推進協議会 (NPO 法人)
- ⑦ ウインターレジャーリーグ (NPO 法人)

2 普及啓もう事業

(1) 機関誌の発行等

ア 機関誌「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員等に配布。(No. 227(2006年4月)～No.238(2007年3月))

イ 安全で楽しい森林体験活動を進めるための安全管理の参考書・テキストとして「森林体験活動指導者のための安全管理ハンドブック」(B5版・180頁)を刊行。本書では、森林体験学習、山歩き、森づくりなどの安全管理や安全管理チェックシートをわかりやすく解説。

(2) 第20回全国研修会の開催

テーマ 「日本の美林と森林総合利用について」

開催時期 平成18年10月26～27日(木～金)

開催場所 岐阜県中津川市, 長野県上松町

参加人員 31人

研修内容

第1日(10月26日)

① 岐阜県中津川市

・旧中山道「馬籠宿」、島崎藤村記念館等の視察

② 長野県上松町

・地場産業「へぎ板細工」施設等の見学

・国有林：レクリエーションの森「寝覚の床風景林」の視察

第2日(10月27日)

○ 長野県上松町(国有林「赤沢自然休養林」の見学等)

・ヒノキ等の赤沢美林, 森林鉄道・同記念館, 森林浴コース, 森林交流センター, 森林資料館等

・伊勢神宮式年遷宮「御神木」の伐採跡地等

・上松町「森林セラピー基地」の活動状況等について講話

(3) 支部総会等の開催

支部総会・研修会等の開催状況

支部名	開催日	開催地等	本部出席者
道 央	18年 7月 12日	札幌市	尾古専務理事
旭 川	18年 3月 3日	旭川市	尾古専務理事
帯 広	18年 11月 20日	帯広市	尾古専務理事
函 館	18年 5月 23日	函館市	松田理事長
青 森 (研修会)	18年 7月 31日 ～ 8月 1日	青森県鱒ヶ沢町 「あじがさわ悠々の森」等	松田理事長
秋 田 (研修会)	18年 7月 31日 ～ 8月 1日	青森県鱒ヶ沢町 「あじがさわ悠々の森」等	松田理事長
前 橋 (研修会)	18年 8月 22日 ----- 18年 11月 1～ 2日	前橋市 ----- 群馬県みなかみ町（講演等）	大平企画総務部長 ----- 松田理事長
東 京 (研修会)	18年 7月 11日 ----- 18年 10月 5～ 6日	東京都江東区 ----- 静岡県富士宮市等	松田理事長 ----- 尾古専務理事
長 野	18年 7月 19日	長野市	尾古専務理事
大 阪	18年 10月 11日	大阪市	松田理事長
四 国	17年 8月 21日	高知市	松田理事長
九 州	18年 10月 16日	熊本市	尾古専務理事
賛助会員 研修会	18年 2月 8日	東京（森林共生フォーラム「研究会」への参加）	

（注）青森支部と秋田支部の研修会は合同で開催。

(4) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究、情報の収集・提供、研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として、研究会や現地研修会の開催等の活動を実施。

(5) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動の目的等をPRするとともに、情報交流等により本活動を全国的に推進する「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として、①機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行、②実施機関や活動計画等の登録、③実施団体リーダー交流会の開催、④子ども樹木博士認定証や樹木の説明教材「樹木ガイド」の提供、⑤インストラクターの紹

介等の活動を実施。

(6) 巨樹・巨木保護運動への支援

国有林野内の巨樹・巨木の保護に資することを目的とする「巨樹・巨木保護中央協議会」の事務局として、情報連絡、普及広報、保護基金造成への協力等の活動を実施。

(7) 森林セラピー研究会活動への支援

産学官の連携により健康増進に向けた森林の活用、森林療法効果の医学的な課題の解明と国民への普及等を図ることを目的とする「森林セラピー研究会」の事務局の一員として、森林療法に関する普及啓発等の活動を推進。

(8) 森林倶楽部への協力

森林管理局が主催する森林倶楽部の円滑な推進に協力するため、参加者の傷害保険への加入に協力。

東北森林管理局ほか3局（開催回数13回，加入者770人）

(9) 他団体主催行事への後援等

① 第17回 みどりの感謝祭・平成18年度森林の市
平成18年4月29～30日（日比谷公園）

② エコ・グリーンテック2006
平成18年5月24～26日（東京ビッグサイト）

③ ウィンターリゾート2007
平成18年11月3～5日（池袋サンシャインシティ）

④ 山村力（やまぢから）コンクール
平成18年10月1日～11月30日（社団法人 日本森林技術協会）

⑤ 森林療法研究会・全国大会 in 静岡
平成18年12月2～3日（静岡市）

3 情報の収集・提供

(1) 森林レクリエーション活動に関する事例紹介

(2) 森林環境教育・健康に関する情報

(3) 森林・林業に関する行政等の情報

(4) ウィンターレジャーに関する情報

(5) 当協会に関する情報

4 第19回森林レクリエーション地域美化活動コンクールの実施

都道府県や森林管理局，当協会支部を通じて，森林レクリエーション地域において積極的に美化活動を行っている学校又は地域グループ，職場グループ等のボランティア団体等を公募（締め切りは平成19年2月末日）。

応募総数43団体について審査委員会による審査の結果，次の受賞団体を決定。

- 農林水産大臣賞 福島県川俣町 川俣里山倶楽部
- 林野庁長官賞 茨城県牛久市 牛久市立神谷小学校
岐阜県岐阜市 十時会
- 協会会長賞 徳島県徳島市 剣山自然休養林等保護管理協議会
兵庫県西宮市 特定非営利活動法人
こども環境活動支援協会
宮城県仙台市 水の森公園に親しむ会
静岡県牧之原市 静波海岸ボランティアの会
京都府京都市 京都府立大学森林サークル 森なかま
山形県上山市 蔵王緑の騎士団

5 森林インストラクター資格認定事業

平成18年度の受験申込者数は976人（前年度1,031人），合格者数は215人（同259人）で，平成3年度からの合格者数の累計は2,617人。なお，森林インストラクターの資格試験並びに養成講習については，平成17年度から，いわゆる環境教育推進法に基づく「人材認定等事業」として農林水産大臣並びに環境大臣の登録を受けて実施。

平成18年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内書の配布開始（平成18年2月1日）
- ② 森林インストラクター養成講習の募集開始（平成18年4月1日）
- ③ 森林インストラクター養成講習の実施

区 分	科 目	期 間	日 数	場 所	受講者数
科目別講習	森 林	5. 20～5. 22	3	東京・石垣記念ホール	175人
	野外活動等	6. 3～6. 5	3	同 上	153人
	林 業	6. 17～6. 18	2	同 上	166人

全科目講習	4 科目	8. 12~8. 19	8	同上	171人
-------	------	-------------	---	----	------

④ 一次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	申込者数
9月10日	札幌市	北海道経済センター	55人
	東京都	青山学院大学	618人
	東大阪市	大阪商業大学	200人
	高知市	高知グリーン会館	28人
	福岡市	電気ビル本館	74人

⑤ 二次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	受験者数
11月11~12日	東京都	三会堂ビル石垣記念ホール	224人

⑥ 合格者の審査・決定（平成18年12月6日）

⑦ 合格者の公表・登録開始（平成18年12月13日）

6 森林活動ガイド養成事業

自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、平成13年度から森林体験活動の指導者・パートナーである「森林活動ガイド」を養成。講習会の修了者を森林活動ガイドとして認定。（申請により自然体験活動推進協議会（CONE）の「CONEリーダー」としても登録）。

平成17年度の実施状況は次のとおり。

(1) 森林活動ガイド養成講習会

当協会が主催し、都道府県等の関係団体の理解と協力の下に実施。

「森林活動ガイド養成講習会 in 山梨」

平成18年9月3~5日（山梨県・武田の杜） 受講者数 19人

(2) 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

東京（三会堂ビル石垣記念ホール等）で開催している森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内容も盛り込んで実施。

① 平成18年5月20日~6月18日（うち8日間） 受講者数 123人

② 平成18年8月12日~19日 受講者数 171人

(3) 他団体との連携による講習会

自然体験活動推進協議会の指導者養成団体として、他団体と連携して

CONE リーダー（森林活動ガイド）を養成（登録等を実施）。

○ 林野庁森林技術総合研修所（八王子市）

平成 18 年 11 月 13 日～17 日（森林ふれあい研修） 受講者数 24 人

7 陳情・要望等の活動

支部を通じた要望事項や会員等からの照会事項について、林野庁等関係機関へ要請・照会等を実施。

8 会員組織の状況

平成 18 年度における会員数の異動状況

区 分	平成 17 年度末	入 会	退 会 等	平成 18 年度末
会 員	334	1	20	315
賛助会員	32	-	1	31
合 計	366	1	21	346

(注) 退会等には市町村合併に伴う減(7 団体)を含む。